

かすがい



道風くん

市議会 だより

令和3年 第4回定例会 (9月9日～9月30日)

第 **116** 号
2021年(令和3年)11月

もくじ

議案の概要……………2
一般質問……………5

表紙写真募集中 詳しくは8ページへ



「キノコで雨宿り」大雨の後、久しぶりに晴れたので道樹山に登りました。色々なキノコがいっせいに顔を出しました。ピノキオの人形がよく似合いました。
撮影者:村田 正美 撮影場所:細野キャンプ場から道樹山登山口付近

議案の概要

今定例会では、令和2年度決算12件、令和3年度補正予算案4件のほか、条例案6件、一般議案9件、報告12件、人事案件1件、議員提出議案3件が提出されました。

令和2年度決算総括

一般会計・特別会計

単位:千円

会計名	歳入	歳出	実質収支
一般会計	139,921,183	139,372,245	45,999
特別会計			
公共用地先行取得事業	147,207	147,207	0
国民健康保険事業	24,931,313	24,577,242	354,070
後期高齢者医療事業	5,083,182	4,957,266	125,917
介護保険事業	22,881,801	22,052,532	829,269
介護サービス事業	61,577	61,577	0
民家防音事業	23,229	23,229	0
春日井インター北企業用地整備事業	43,489	10,464	0
潮見坂平和公園事業	117,996	117,996	0
小計	53,289,793	51,947,513	1,309,256
合計	193,210,976	191,319,758	1,355,255

※実質収支とは、歳入歳出の差引額から翌年度繰越財源を引いたもの

企業会計

単位:千円

会計名	区分	収入	支出	差引
市民病院事業	収益的収支	17,058,259	17,286,904	△228,645
	資本的収支	614,171	1,890,516	△1,276,346
水道事業	収益的収支	6,000,131	5,402,099	598,033
	資本的収支	577,471	1,589,383	△1,011,912
公共下水道事業	収益的収支	7,065,568	6,824,598	240,969
	資本的収支	6,988,474	9,077,179	△2,088,705

令和2年度各会計決算
新型コロナウイルス
感染症対策に係る事業費 認定

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、様々な対策を実施しました。中でも、市民の安全安心な暮らしの確保を第一に考え、小中学校などにおける感染防止対策や教育支援等の市独自の生活支援策を実施しました。また、社会経済活動の支援策も同時に進め、事業者の新たな事業展開や業態転換等を後押しするとともに、春日井商工会議所によるプレミアム付クーポン券の発行を支援しました。令和2年度は、国や県の支援策を含め主な事業として33事業を実施しました。

事業費 355億9161万6千円

認定

議案 Pick Up

飲食店の新型コロナウイルス感染症対策の徹底を支援するため、愛知県が実施するニューあいちスタンプカード(あいスタ)に認証された店舗が実施する換気設備や飛沫防止パーティション設置、サーモカメラやCO₂センサー、空気清浄機等の導入などの環境整備に対し、補助金(補助率4/

補正額4000万円

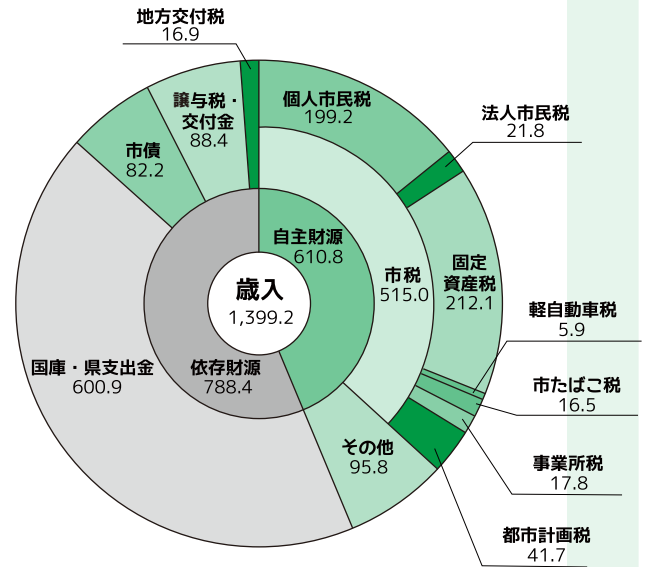
【新型コロナウイルス感染症対策
 環境整備支援事業】

新型コロナウイルス感染症対策として、事業者等への支援を行うことが重要です。認知症のある要介護者等の少人数共同生活居住において、入浴、食事等の日常生活上の世話及び機能訓練を行い、利用者が自立した生活を営むことができるようにする目的でサービスを提供します。

一般会計決算の内訳

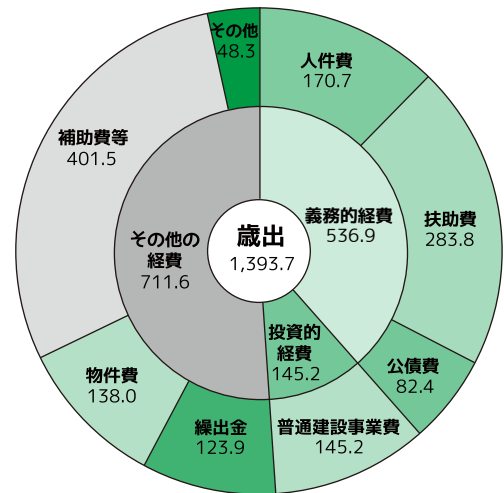
歳入

(単位:億円)※



歳出 (性質別)

(単位:億円)※



※表示単位未満四捨五入

第64号議案
 令和3年度
 一般会計補正予算
 (第5号)

可決

議案 Pick Up

【認知症対応型共同生活介護事業所
 整備及び開設準備(1施設)】

補正額5600万3千円

認知症対応型共同生活介護事業所(グループホーム)の整備に対し市が補助を行うものです。場所は如意申町で、定員は27名です。認知症のある要介護者等の少人数共同生活居住において、入浴、食事等の日常生活上の世話及び機能訓練を行い、利用者が自立した生活を営むことができるようにする目的でサービスを提供します。

内訳

国庫支出金 349億1429万8千円
 県支出金 4億2257万3千円
 一般財源等 2億5474万5千円

5、限度額20万円)を交付します。

【消防庁舎整備 消防署移転用地造成工事】

補正額1億4950万円

消防署建設の造成工事費です。

現消防署前の国道19号線は交通量が多く、火災・救急出勤時に、支障が生じています。防災拠点施設を整備し、災害に強い消防体制を構築するため、北城町地内へ移転するものです。

【中学校登校支援室等空調機設置工事】

補正額2億9100万円

不登校対策として、学校に行けていない子や、不登校になりそうな子のために設置された登校支援室への空調機設置工事が、東部、藤山台、知多、松原、南城、石尾台の6中学校で行われます。あわせて、職員室などの老朽化した空調機の更新も行います。国の補助を受け、今年度中の工事を予定しています。

第68号議案

個人情報保護条例の一部を改正する条例について

可決



行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律の廃止等に伴い、要配慮個人情報の定義を改める等、規定を整備するものです。

第70号議案

自転車の安全な利用の推進に関する条例の一部を改正する条例について

可決



「自転車利用者は、自転車を利用するとき

は、乗車用ヘルメットを着用するよう努めなければならない。」「事業者は、その管理する自転車をその従業員が利用するときは、その従業員に乗車用ヘルメットを着用させるよう努めなければならない。」等、乗車用ヘルメットの着用について規定を整備するものです。

第81号議案

屋内遊具等の取得について

可決



季節・天候に関係なく、1年を通して乳児から小学生までがおもいっきり遊べるように、令和4年2月にオープンを予定している勤労福祉会館(グリーンパレス春日井2階)の子ども屋内遊び場に設置する遊具等取得するものです。

人事案件

同意

任期満了に伴い、公平委員会委員に川合伸子氏の選任に同意しました。

議員提出第5号議案

可決

出産育児一時金の増額を求める意見書

厚生労働省によると2019年度の出産費用が正常分娩の場合、全国平均額は約46万円、室料差額等を含む費用の全国平均額は約52万4千円となっている。出産にかか

る費用は年々増加し、費用が高い都市部では現在の42万円の出産育児一時金の支給額では賄えない状況になっている。

国は、2009年10月から出産育児一時金を原則42万円に増額し、2011年度にそれを恒久化、2015年度には一時金に含まれる産科医療補償制度掛金分3万円を1万6千円に引き下げ、本来分39万円を40万4千円に引き上げた。2022年1月以降の分娩から産科医療補償制度掛金を1万2千円に引き下げ、本人の受取額を4千円増やすとともに、医療機関から費用の詳しいデータを収集し実態を把握したうえで増額に向けて検討することとしている。

一方2020年の出生数は84万832人で、前年に比べ2万4407人減少し過去最少となった。少子化克服に向け、安心して子どもを産み育てられる環境を整えるためには、子どもの成長に応じた、きめ細かな支援を重ねていくことが重要であり、一時金はその大事な一手であると考えられる。

少子化対策は、わが国の重要課題の一つにほかならず、子育てのスタート期に当たる出産時の経済的な支援策を強化することは欠かせない。

よって、政府に対し、現在の負担に見合う形に出産育児一時金を引き上げることが強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
厚生労働大臣

議員提出第6号議案

可決

定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

議員提出第7号議案

可決

国の私学助成の増額と拡充に関する意見書



道風くん

◆議案等の議決結果
議案

議決結果	議案番号	件名	議決結果	議案番号	件名			
決算 12件								
認定(多数)	認定第1号	令和2年度一般会計歳入歳出決算	可決(全員)	第70号議案	自転車の安全な利用の推進に関する条例の一部を改正する条例			
認定(全員)	認定第2号	令和2年度公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算	可決(全員)	第71号議案	個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例			
認定(多数)	認定第3号	令和2年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	可決(全員)	第72号議案	自転車等駐車場条例の一部を改正する条例			
認定(多数)	認定第4号	令和2年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算	可決(全員)	第73号議案	特定都市河川浸水被害対策に関する条例の一部を改正する条例			
認定(多数)	認定第5号	令和2年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算	一般議案 9件					
認定(全員)	認定第6号	令和2年度介護サービス事業特別会計歳入歳出決算	可決(全員)	第74号議案	市道路線の認定			
認定(全員)	認定第7号	令和2年度民家防音事業特別会計歳入歳出決算	可決(全員)	第75号議案	東部調理場新調理棟整備工事(建築)の請負契約			
認定(全員)	認定第8号	令和2年度春日井インター北企業用地整備事業特別会計歳入歳出決算	可決(全員)	第76号議案	東部調理場新調理棟整備工事(電気)の請負契約			
認定(全員)	認定第9号	令和2年度潮見坂平和公園事業特別会計歳入歳出決算	可決(全員)	第77号議案	東部調理場新調理棟整備工事(機械)の請負契約			
認定(全員)	認定第10号	令和2年度春日井市民病院事業会計決算	可決(全員)	第78号議案	高蔵寺駅南口駅前広場上屋新築工事の請負契約			
認定(全員)	認定第11号	令和2年度水道事業会計決算	可決(全員)	第79号議案	財産の処分			
認定(全員)	認定第12号	令和2年度公共下水道事業会計決算	可決(全員)	第80号議案	グリーンパレス春日井事務用品の取得			
			可決(全員)	第81号議案	屋内遊具等の取得			
			可決(全員)	第82号議案	令和2年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分			
補正予算案 4件								
可決(全員)	第64号議案	令和3年度一般会計補正予算(第5号)	人事案件 1件					
可決(全員)	第65号議案	令和3年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)				同意(全員)	第83号議案	公平委員会委員の選任の同意
可決(全員)	第66号議案	令和3年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)				議員提出議案 3件		
可決(多数)	第67号議案	令和3年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号)				可決(全員)	議員提出第5号議案	出産育児一時金の増額を求める意見書
			可決(全員)	議員提出第6号議案	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書			
			可決(全員)	議員提出第7号議案	国の私学助成の増額と拡充に関する意見書			
条例案 6件								
可決(全員)	第68号議案	個人情報保護条例の一部を改正する条例						
可決(全員)	第69号議案	手数料条例の一部を改正する条例						

請願

議決結果	請願番号	請願名
採択	請願第6号	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願書
採択	請願第7号	私立高校に子どもを通わせる保護者に対する授業料助成金の拡充を求める請願書

◆議案の表決結果 ※議案について賛否の分かれた案件のみ掲載しています。

会派名	自由クラブ										市民クラブ				公明党				共産党				無党派											
氏名	堀尾	奥村	奥村	梶田	金澤	伊藤	加納	梶田	長谷川	熊野	長縄	林	友松	前田	鈴木	伊藤	村上	小原	小林	石飛	田口	田中	佐々木	石田	原田	伊藤	宮地	鬼頭	加藤	末永	長谷	安達		
議案等番号	国大	博史	昇次	正直	陽貴	貴治	満	高田	達也	義樹	典夫	克巳	孝雄	学	秀尚	杏奈	二郎	哉	宣子	厚治	佳子	千幸	圭祐	裕信	祐治	建治	隆	宏明	貴章	啓	和哉	保子		
認定第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第5号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第67号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※「○」…賛成、「×」…反対の意味です。 ※共産党=日本共産党春日井市議会議員団の略です。
※議長は表決に参加しません。

一般質問

今回の定例会では、14人の議員が市の考え方や方針など、市政全般にわたり、27項目の質問を行いました。



道風くん

市政全般にわたる問題について質問します

一般質問は、市当局に対し施策・事業などの現状や将来計画の考え方など、市民に密着した問題をただすため行うものです。

各議員の質問と当局の答弁を、要旨で掲載しています。

(一般質問については、質問者から提出された原稿で掲載しています。)

公共施設への電力供給とゼロカーボン推進に関する連携協定について

1

質問者 無党派
はせ かずや

本市は6月にクリーンセンターの余剰電力を活用し公共施設へ脱炭素の電力を供給することなどを目的に鈴与電力㈱と協定を締結し、ゼロカーボンシティを宣言した。協定によるCO₂排出量や経費の削減効果と、事業者破綻等の場合でも電力の安定供給はされるのかを問う。また、今回の協定や宣言を通して、今後の環境施策をどのように推進していくのかを問う。

担当 環境政策課

〔答弁〕 今回の脱炭素の電力供給により、市役所事業活動でのCO₂排出量削減目標の早期達成と電力料金的大幅な削減が見込まれます。また、事業者破綻時等でも国の電力供給のしくみがあるため支障はありません。本市はこの協定や宣言により地球温暖化対策を着実に進め、他の環境問題についても市民、事業者等へ更なる環境啓発を実施し、計画的かつ総合的な環境施策を推進していくことで環境にやさしいまちづくりに努めていきます。



通学路の安全対策について

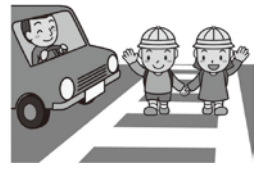
2

質問者 自由クラブ
金沢 はるき

本年6月、千葉県八街市で、下校途中の小学生の列と飲酒運転のトラックが接触し死傷者が出る事故が発生した。政府は通学路における交通安全の確保と、飲酒運転の根絶を柱とする緊急対策を取りまとめ、追加の点検や効果的な対策を全国の公立小学校に指示した。春日井市通学路安全対策プログラムを取り組みの現状と追加点検の実施内容、今後の展望を問う。

担当 学校教育課

〔答弁〕 通学路の安全を継続的に確保するため、春日井警察署、道路管理者、小中学校及び教育委員会等による「春日井市通学路安全対策会議」において、通学路状況の情報共有及び必要な対策を検討しています。今回、国からの通知による再点検で、21箇所の新たな危険箇所を確認し、関係機関に対策を要請しました。今後は、これまでの取り組みを継続するとともに、公用車走行データの通学路安全対策への活用を調査研究していきます。



電子図書館の設置について

3

質問者 公明党
小林 のぶ子

開館より74年を迎えた本市の図書館も、新型コロナウイルス感染症拡大により臨時休館を余儀なくされた。また、コロナ禍において社会的にデジタル化が急速に進んでいる。①臨時休館日数、図書館の貸出人数、貸出冊数について、また図書館運営におけるデジタル化・オンライン化の現状を問う。②非接触で24時間利用できる電子図書館の設置について考えを問う。

担当 図書館

〔答弁〕 令和2年度の臨時休館は延べ57日、貸出人数は27万1429人、貸出冊数は94万7194冊でした。デジタル化・オンライン化の現状は、各図書館・図書室を図書館システムのネットワークでつなぎ、蔵書や貸出等を管理しています。また、利用者はホームページ等から本の検索や予約ができます。②本市のデジタル化推進の基本的な考え方を踏まえつつ、図書館のデジタル化を考える中で、電子図書館の導入による効果や課題を調査研究していきます。



地域防災力の向上について

4

質問者 公明党
いじとび 厚治

近年世界規模で気候変動が起きている。特に日本では記録的豪雨が頻繁に起きている。自らの判断で最善の安全確保行動をとることが重要とされ、一人ひとりの避難行動が重要になる。そこで、①聴覚障がい者のために重要な気象や防災情報を伝える際には、動画配信で手話通訳者を配置することを要望する。②気象防災アドバイザー活用の検討状況について問う。

担当 市民安全課

〔答弁〕 ①安全安心情報ネットワーク等、様々な媒体を活用することで、情報伝達の多重化を図っており、緊急時に手話通訳者の確保が困難であることから現在のとところ考えていません。②名古屋地方気象台と緊密に連携し、支援を受けていることから、継続的な気象防災アドバイザーの任用は現在のところ考えていませんが、訓練や研修においてその都度、講師として依頼することも有益なため、活用について研究していきます。



5

学校を核とした地域づくりについて

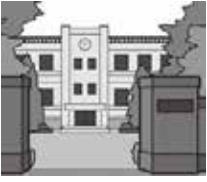
質問

質問者 鈴木 秀尚
市民クラブ

学校、地域が抱えるそれぞれの課題を解決する方法として、子どもを中心とした地域づくりが有効だと考えています。藤山台小学校が進められている地域連携について、教員や子どもへの効果についてどう評価しているのか。地域や中学生へどのような影響があったのかについて問う。また、今後どのように他校区に広げていくのか、全市展開する考えについて問う。

担当 学校教育課

【答弁】藤山台での地域連携は、地域住民による主体的な学校支援活動により、教員の負担軽減や子どもたちの健やかな成長を育んでいると評価しています。派生的に住民同士や世代間の交流が活性化し、地域の大会運動会が開催され始め、ここでの中学生ボランティアの活躍は、生徒の自己肯定感の向上に寄与しています。今後の他校区への拡大は、学校が中心となって進めたいと考えており、そのためにも地域のコーディネーターの発掘を現在進めています。



6

災害対応について

質問

質問者 まえだ 学
市民クラブ

災害対策基本法の改正に伴い、避難勧告と避難指示が一本化されるなど避難情報の見直しが行なわれました。本市における避難情報の発令についてどのように見直しがされたのか。また、本年8月13日の大雨による避難指示の経緯、対象者、避難者数と避難指示の発令に際し市民に対してどのような周知を行ったか問う。

担当 市民安全課

【答弁】避難情報の発令に関するマニュアルを改め、これまでの避難勧告におけるタイミングで避難指示を発令するなどしました。8月13日の大雨による避難指示については、地蔵川の水位が氾濫危険水位を超過し、また、流域における降雨が継続していたことから、流域の住民に対して発令し、91名の方が避難しました。周知方法については、安全安心情報ネットワークやテレビを始め、様々な手段を用いて行いました。



7

今後の新型コロナウイルス感染症対策について

質問

質問者 佐々木 けいすけ
公明党

新型コロナウイルス感染症の第5波では、変異したデルタ株が爆発的に広まり、感染が全国に拡大しています。医療機関は逼迫し、病院での受入れが出来ない感染者が増えています。本市での感染者への対応として①市内における自宅療養者の状況について②感染の症例を数値で診るパルスオキシメーターの活用について③自宅療養者の支援の取組みについて問う。

担当 健康増進課

【答弁】①自宅療養者は、9月24日現在53人です。保健所が電話等により症状等の健康状態の把握を行い、症状が悪化した際は医療機関への受診や入院調整を行っています。②パルスオキシメーターは、保健所に確認したところ、原則希望するすべての方に貸出を行っており、健康観察に活用されています。③支援の取組は、県は配食サービスを実施しており、市は買い物代行など生活支援を行っています。また、薬剤師会と連携し、感染対策用品を提供しています。



8

国保・高額療養費の申請手続き簡素化について

質問

質問者 田中 千幸
公明党

国保の加入者で、同じ月内に支払った医療費が自己負担限度額を超えた場合に申請により超えた部分の金額が高額療養費として払い戻される制度に於いて、現在70歳以上で1回申請をされた方なら2回目以降は登録口座に自動振り込みされる制度がある。令和2・3年度の申請件数と70歳未満の方へも可能となった手続き簡素化を拡充するお考えはないか。

担当 保険医療年金課

【答弁】申請件数は、令和元年度1万6490件、令和2年度1万6963件です。申請手続きの簡素化は、令和2年7月から、70歳から74歳までの被保険者について行っています。令和2年度は、簡素化申請により約3千件が支給され、利便性の向上や窓口の混雑緩和につながっています。本年3月の改正により70歳未満の申請も簡素化することが可能となったため、適用について、準備を進めているところです。

【その他の質問事項】
・小・中学校に配布される抗原簡易キットについて

9

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の状況について

質問

質問者 村上 しんじろう
市民クラブ

ワクチン接種が始まり4カ月経過しているが、①春日井市の直近のワクチンの接種率および人口規模が大きい他市の接種率について、②春日井市の年代別の接種率について、③休日や平日の夜など働く世代に配慮した予約の受付や接種枠を拡大する考えについて、④11月末までの「希望者全員」のワクチン接種の見通しについて数値見込みを含めて問う。

担当 健康増進課

【答弁】①本市は9月26日現在、1回目の接種率70.1%、2回目69.9%です。各市の1回目は名古屋67%、豊橋70.2%などです。②年代別1回目接種率は、65歳以上88%、60〜64歳80.5%、50代70%、40代68%、30代56%、20代53%、19歳以下46%です。③予約受付開始を土曜日を設定し、平日夜間や土日の接種枠を確保し、働く世代が接種を受けやすい環境づくりに努めます。④8割の方が接種を希望された場合でも、11月初旬から中旬には1回目を接種できると見込んでいます。



障がいなどでマスクをつけられない人への配慮について

10

質問者 原田 祐治
共産党

新型コロナウイルスの感染予防には、マスクが効果的だが、中には障がいによる感覚過敏や皮膚の病気でマスクをつけられない人もいて、トラブルも起きている。こうしたことから他市では、「マスクをつけられませんか」というカードを配布したり、ホームページ上で周知啓発掲載する例がある。春日井市でも同様の取り組みを実施する考えについて問う。

担当 障がい福祉課

【答弁】マスクを着用できない人がいることについて理解を得ることは、誰もが差別や偏見を受けることなく、地域で安心して暮らすために、重要であると考えています。マスクの着用が困難な方がいることや、そうした方への理解や配慮については、市ホームページや広報において、より丁寧な周知啓発に努めていきます。また、身体に着けられるカードを配付する取り組みについては、当事者団体の意見も聞き取りながら、研究していきます。

【その他の質問事項】

- ・介護保険について
- ・公共交通について
- ・中学校での通学時の雨具の使用について
- ・新型コロナウイルスに感染した人への情報提供について
- ・学校で新型コロナウイルス陽性者が確認された際の対応について

11

質問者 伊藤 建治
共産党

甚大な被害を出した熱海の土石流は、投棄された建設残土によるものと判明。春日井市内にも過去に建設残土が持ち込まれている。国交省の「重ねるハザードマップ」で示されている大規模盛土造成地には含まれていない。その手掛かりとなる森林伐採届が出ている場所の点検。また、国土地理院が有している過去の航空写真から場所を選定し調査することを求める。

担当 農政課

【答弁】平成24年以降に伐採届が出されている箇所は把握してはいますが、伐採後に建設残土の埋め立てに利用された届出はありません。また、伐採届には、伐採前の写真や断面図の添付が不要で、現状との比較が困難なため、建設残土の持ち込みについて直ちに調査することは考えていませんが、県からの盛土による災害防止のための総点検の通知等に基づき、手法等も含め、今後、対応していきたいと考えています。

【その他の質問事項】

- ・リア中央新幹線工事について
- ・内津川河床に繁茂している樹木について
- ・ワクチン接種に係る健康被害救済制度について
- ・後期高齢者の歯科健診について
- ・保育行政について

12

質問者 宮地 ゆたか
共産党

一人暮らしの高齢者が、普段はなんとか生活できているが、ちよっと遠い郵便局などへ行くにも体力が低下しているのが大変で困っていると言われました。最近、公共料金の名義変更や遺族年金の請求等々、沢山の手続きが集中して大変だったそうです。社協に同行支援の事業はあるが、歩く距離が長いと困難な方のために代行する支援制度を行う考えについて問う。

担当 地域福祉課

【答弁】体力が低下している高齢者には、各機関へ出向くことは大きな負担になることがあります。本市では、福祉分野の手続きについては、状況に応じて地域包括支援センターの職員が市役所での手続きを代行して負担の軽減を図るとともに、市役所以外の機関への手続きについても、郵送での手続きが可能であるかを確認し、書類作成の補助を行うことで、必要な手続きを断念することが無いように努めています。

【その他の質問事項】

- ・高齢者ケアコン設置費等助成について
- ・セルフレグレクトについて

交通児童遊園及び公立保育園の再整備について

13

質問者 熊野 義樹
自由クラブ

建物の建替え後の構造は、交通児童遊園が鉄骨造り、藤山台、高座保育園は、鉄筋コンクリート造りと伺いましたが、3施設の天井材には膜天井等の素材を使用する事により地震発生時等の天井崩落を回避し、楽しめるデザインとなるが、考えを問う。また、交通児童遊園では、消防自動車の更新と、D51周りの見やすいフェンス設置についてを問う。

担当 子ども政策課 保育課

【答弁】天井材については、材質・工法の選定にあたり、吸音性、断熱性など室内空間への影響をはじめ、維持管理の容易性、コスト等、総合的な検討を踏まえ、各施設に必要な安全性を確保してまいります。交通児童遊園では、展示中の消防自動車を更新し、消防自動車及び蒸気機関車の展示用フェンスは、防犯目的の蒸気機関車の東側フェンスを除き、視界を遮らないように低いフェンス等への改修又は撤去を予定してまいります。



市の施設におけるオンライン配信について

14

質問者 石田 裕信
共産党

新型コロナウイルスの感染予防の観点から遠隔地のイベントや会議にオンライン経由で参加する人が増えています。①市の公民館やふれあいセンターでオンライン配信を利用できるように長時間安定して接続できるWi-Fi環境を整備してはどうか問う。②市民会館や東部市民センターでオンライン配信できるように映像用カメラ等の貸出機材を整備してはどうか問う。

担当 文化・生涯学習課

【答弁】①公民館、ふれあいセンターでは、インターネット環境を整備することにより、主催講座等での活用が考えられます。また、施設の利便性の向上、幅広い世代の来館のため、整備について調査し、検討を進めています。②市民会館、東部市民センターでの配信機材の貸出は、ホールにインターネット回線がないこと、利用者ごとに必要とする映像配信機材の種類や台数が異なることから、現在のところ考えていません。



令和3年第5回定例会予定

- | | | | |
|-------------------|---------------|----------------------------|-----------|
| ▽11月30日(火) 10:00～ | 本会議(提案理由説明) | ▽12月 9日(木) 9:00～ | 総務委員会 |
| ▽12月 2日(木) 10:00～ | 本会議(質疑、委員会付託) | ▽12月13日(月) 10:00～ | 本会議(一般質問) |
| ▽12月 6日(月) 9:00～ | 文教経済委員会 | ▽12月14日(火) 10:00～ | 本会議(一般質問) |
| ▽12月 7日(火) 9:00～ | 厚生委員会 | ▽12月16日(木) 10:00～ | 本会議(採決) |
| ▽12月 8日(水) 9:00～ | 建設委員会 | ※議事の都合により、日程が変更になる場合があります。 | |

委員会開催状況

- 文教経済委員会 (8月16日)
報告事項
 - 1 株式会社ホテルプラザ勝川の経営状況について
 - 2 令和3年度教育に関する事務の点検及び評価報告書について
- 厚生委員会 (8月17日)
報告事項
 - 1 社会福祉法人春日井市社会福祉協議会の経営状況について
 - 2 藤山台保育園の建替え整備について
- 建設委員会 (8月18日)
協議事項
 - 1 公共交通整備に係る要望活動について
 報告事項
 - 1 かすがいシティバス路線見直し(案)について
 - 2 漏水対策について
 - 3 不明水対策について
 - 4 下水道事業受益者負担金について
- 総務委員会 (8月19日)
報告事項
 - 1 春日井市のデジタル化推進の基本的な考え方について
- 文教経済委員会 (9月15日)
付託議案11件、請願2件
- 厚生委員会 (9月16日) 付託議案8件
- 建設委員会 (9月17日) 付託議案10件
- 総務委員会 (9月21日) 付託議案8件

写真募集

募集する写真

応募者本人が、春日井市内において概ね1年以内に撮影した未発表のもの

応募方法

持参、郵送またはEメールにて、写真(※)と所定の応募用紙を、議事課まで提出してください。また、応募作品は原則返却しません。

※写真データ(3MB以下)、現像写真(L判以上A4サイズ以下)のものでA4サイズで印刷し、被写体が鮮明に確認できるもの。

※Eメールで応募いただく場合、容量制限(本文と添付ファイルの合計3MB以下)があるため、複数の写真をEメールで応募される場合等は、事前に議事課へご連絡ください。

※詳しくは春日井市議会ホームページをご覧ください。

<https://www.city.kasugai.lg.jp/shigikai/1020123.html>



次号2月発行第117号の表紙写真を12月10日まで受け付けています。編集の都合により、過去に春日井市議会議長賞を受賞した作品(書・ポスター等)を掲載することがあります。

編集後記

本定例会では、令和2年度の一般会計及び特別会計等の決算を含む多くの議案について審議しました。新型コロナウイルスの影響を受け、閉塞感が漂い、依然として経済や社会は厳しい状況にあります。市民の皆様の声をよく聞き、少しでも「暮らしやすさ」を感じていただき、議論を進めていきたいと思います。

新型コロナウイルスは、変異株等の影響で再び感染状況が悪化する可能性があり、油断はできません。市民の皆様には、基本的な感染防止対策を今一度徹底いただきますようお願いいたします。

編集委員一同

■視覚障がいのある方に、本紙を音訳した「声のかすがい市議会だより」(カセットテープ又はCD)を郵送します。事前に登録が必要ですので、ご希望の方はご連絡ください。

